

2022年度 関東少年アイスホッケー選手権大会 東京都予選会

《大会要項》

- 1 主 催 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
- 2 期 間 2022年 8月6日(土) ~ 21日(日)
- 3 会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ
- 4 参 加 資 格
★公益財団法人東京都アイスホッケー連盟登録の小学生(4年生~6年生)及び中学生
(公益財団法人東京都アイスホッケー連盟登録チーム間の年度内移籍は認めない。)
★選手登録人数がGK1名以上を含む7名に満たなかったチームは、今大会に限り
参加資格を失うものとする。
★7名に満たないチーム同士の合同チームは認める

- 5 大会参加申込 指定様式に記載して2022年7月20日(水)迄にメールにて提出する。
(katsumi380416@yahoo.co.jp)

- 6 参加費 参加費 小学生:各チーム 190,000円
中学生:各チーム 200,000円
- * 大会参加費は8月1日(月)から4日(木)までの間に、下記口座へ振込みをお願いします。(厳守)

- 7 大会口座 銀行名 東京三協信用金庫東伏見支店
口座名義 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
ザイ)トウキョウトアイスホッケーレンメイ
口座番号 普通預金 0101122

- 8 表彰
9 閉会式 優勝、準優勝、3位までを表彰する。(賞状のみ)
小学生・中学生共に、試合終了後行う。

《競技要項》

- 1 試合時間 小学生 練習5分間 正味 12分 3P 休憩 5分
中学生 練習5分間 正味 15分 3P 休憩 5分 (2~3P間整氷)
※10点差がついた時からランニングタイムとする。

※小・中共に全ての試合を 整氷⇒練習⇒試合 とする
※試合開始時間は早まる場合がありますのでご注意下さい。

- 2 競技方法 リーグ戦方式
第3ピリオド終了時、同点の場合は、直ちに3名ずつによる(PSS)により勝敗を決定する。
さらに同点の場合は、サドンデス方式による 1名ずつの(PSS)により決定する。

- 3 順位決定 勝ち点により順位を決定する。

	勝点
正規ゲーム時間での勝	3
PSSの勝	2
PSSの負	1
正規ゲーム時間での負	0

勝ち点が同点の時

- ①当該チーム対戦成績の勝ち点 ②当該チームの得失点差の大なるもの
③前回大会(春季大会)の成績が上位のもの

* 小学生・中学生の上位チームに、2022年度関東少年アイスホッケー選手権大会への出場権を与える
(出場チーム数については、未定です)例年は3位まで

- 4 競技規則 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の定めるローカルルールを除いては、原則として
国際競技規則及び(公財)日本アイスホッケー連盟の定めるローカルルールによるものとする。

- 5 補助規則 (東京都ローカルルール)
- プレーヤーは全員フルフェイスマスク及びネックガードを完全着用しなければならない。
日ア連の国内基準に基づき、プレーヤーはマウスガードを着用することとする。
(全部が白・ベージュ・透明などではなく、着用していることを容易に確認できる色のものを使用する)
 - GKはネックガード、パック及びスティックが貫通しないマスクを着用しなければならない。
 - ペナルティータイムは小学生の試合のみローカルルールを適用する。「マイナーペナルティー=1分」「メジャーペナルティー=3分」「ミスコンダクトペナルティー=5分とする。
 - ホーム・ビジター制については、小・中学生共も本部席より見て左側をホームとする。
 - タイムアウトは、全試合各チーム1回使用できるものとする。
 - ユニフォーム、ストッキング、ヘルメット及びパンツの色は統一されたものを着用すること。
 - お守り等は必ずユニホーム(パンツ)の中に入れ、外に出ないようにする。
 - ベンチには、GK1名含む選手7名以上と役員(スタッフ)1名以上6名までとする。
 - オールメンバー表は、練習開始30分前までに1部提出する。(記載漏れなど確認)
試合時のツバ吐き行為は、いかなる理由があってもゲームミスコンダクト・ペナルティを科す。
一旦口にした水等を吐き出す行為もツバを吐く行為と同様にみなす。

- 6 その他の特別補助規則
- 全選手・役員(スタッフ)は、IDカードを必ず着用する。
 - 全選手は(キャプテン含む)は、試合前練習から試合終了(控え室に戻る)までの間は、
ヘルメットを外さない事とする。(レフェリーへの質問・挨拶全て含む)
 - ピリオド間のミーティングは着替え・ピリオド間待機場所又はベンチ内で行うこと
 - 大会期間中は、少しでも体調が悪い選手の出場はさせないこと